

## 特別賞

### 私たちの水

芝小学校 五年 大村珠音

今、生活排水が原因で川や海に住んでいる生物が減ってきています。なので、生活排水を出さないように、工夫が必要です。

例えば、魚が入っている水槽に天ぷら油二百グラムを入れたら、魚は死んでしまいます。しかも、きれいな水六万グラムも入れてうすめなければ、生きていきません。ほかには、ふだん飲んでいるジュースは、水が三千グラム必要です。そういう飲み残しなどが、川のごれの原因となります。そして、そこに住んでいる魚や川の水を飲んだ生き物などが死んでしまいます。そして、そのきたない水が海に流れて行き、海の生き物まで、死んでしまいます。そういう生き物を守るために、工夫が必要です。

水がないと、人間は生きてられません。お風呂にも入れません。トイレにも行けません水も飲めません。水道も使えません。食べ物も食べられません。ご飯もたけません。水は人間が生きていくために欠かせない物。だから大切に扱わないといけません。

それでは、どのようにして生活排水を防ぐのか。

例えば、米のとき汁は、栄養があるので、植物にあげたらよく育ちます。それに、いろいろな場所で配っているポケットティッシュをもらったり。ティッシュで油をすいとったりすると、水がきれいになります。他には、トイレでトイレットペーパーを使いすぎない。調理器具や食器の汚れはふき取ってから流す。調理くずや残飯は回収する。味噌汁は作りすぎないようにする。粉石けんか無りん洗剤を正しくはかって使う。このように、生活排水を防ぐためにできることがいっぱいあります。

私は、毎日水を使っていて、この作文を書きながら、ちよつとの心がけで、川や海に住んでいる生物がちよつとも生きられると思えました。このように一人一人の心がけで川や海に住んでいる生物も生きてられて、川や海もきれいになります。みんなのできることをしましょう。